

## 作成手順



ツールバーの(ナンバリング)ボタンをクリックします。クリックするとプロパティエリアの表示が以下のように変わります。



(ナンバリング挿入)ボタンをクリックします。クリックすると用紙上に空のナンバリングオブジェクトが作られます。



プロパティエリアの「ナンバリング」タブ内から「ナンバリング種類」を「数値」に設定します。

ナンバリングオブジェクト(数値)は「ナンバリングの桁数」「0埋め」「カンマ区切り」「前後に付加する文字」の設定で簡単に作成できます。下段の「ナンバリングプレビュー」で設定結果を確認しながら作成できます。

### 初期値

初期値の設定で数え始めを設定できるので、途中ナンバーからの作成も可能です。

### 増分

ナンバリングの際、いくつずつ数値を増やしていくかを設定できます。あくまで数値のみの対応で「16進法」などには対応していません。



プロパティエリアの「ナンバリング」タブ内から「ナンバリング種類」を「日付・時刻」に設定します。

ナンバリングオブジェクト(日付・時刻)は「日付・時刻の書式」の設定のみで簡単に作成できます。下段の「ナンバリングプレビュー」で設定結果を確認しながら作成できます。

## ナンバリングオブジェクトの各種設定

### ナンバリングタブ

#### ナンバリングの種類

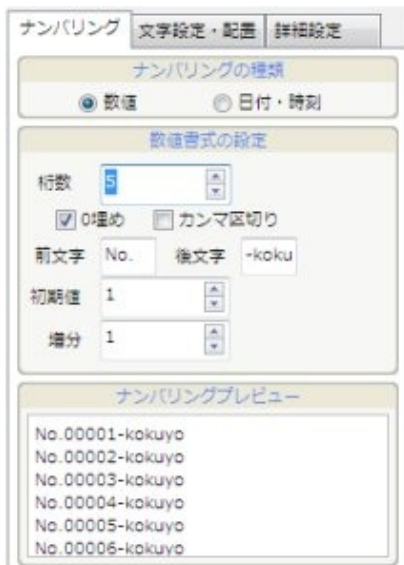
ナンバリングの種類を「数値」「日付・時刻」から選択します。

「数値」= 数値書式の設定

・桁数

ナンバリングの桁数を設定します。

・0埋め



指定した桁数分を「0」で埋めます。  
 ・カンマ区切り  
 下桁から3桁ごとに「カンマ」を付加します。  
 ・前後文字  
 ナンバリング桁の前後に固定文字を付加します。  
 ・初期値  
 ナンバリングの始まりの数値を指定します。  
 ・増分  
 指定した値でナンバーが増えていきます。

「日付・時刻」= 日付・時刻の書式  
 ・日付・時刻の書式  
 日付や時刻の書式を選択します。



### 文字設定・配置タブ

文字オブジェクトと同様です。  
 詳細は文字オブジェクトの項を参照ください。



### 詳細設定タブ

文字オブジェクトと同様です。  
 詳細は文字オブジェクトの項を参照ください。